

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分  
 【発行日】平成23年10月20日 (2011.10.20)

【公表番号】特表2010-538282(P2010-538282A)  
 【公表日】平成22年12月9日 (2010.12.9)  
 【年通号数】公開・登録公報2010-049  
 【出願番号】特願2010-523316(P2010-523316)  
 【国際特許分類】

G 0 1 N 33/53 (2006.01)

G 0 1 N 33/543 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 33/53 D

G 0 1 N 33/543 5 4 5 D

【手続補正書】  
 【提出日】平成23年8月31日 (2011.8.31)

【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

胥石タンパク質 / 再生タンパク質 ( P S P / r e g ) を全身性感染症のマーカーとして使用する方法であって、P S P / r e g の濃度を体液試料中で測定し、高濃度であることを敗血症の発症の指標とする方法。

【請求項 2】

P S P / r e g 濃度を血清中で測定する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

外傷後敗血症の発症の指標となる前記高濃度が 6 0 n g / m L である、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

敗血症の発症の指標となる前記高濃度が、外傷から 3 日目、4 日目または 5 日目において 8 0 n g / m L である、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

E L I S A、R I A、E I A、質量分析またはマイクロアレイ分析により P S P / r e g の濃度を測定する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

サンドイッチ E L I S A により P S P / r e g の濃度を測定し、マイクロタイタープレートに P S P / r e g に対する一種の抗体で被覆した後、該プレートをブロックし、試料または標準を入れ、P S P / r e g に対する第 2 の種類の抗体を与えた後、適当な標識と結合した特定の種類の第 2 の抗体を検出する第 3 の抗体を加え、前記標識は P S P / r e g の量を定量するのに用いられる、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記サンドイッチ E L I S A における標識は発色検出用の酵素である、請求項 6 に記載の方法。